

第 1 回長野県環境審議会における意見

1 日時

令和元年 5 月 28 日 午後 1 時 30 分から

2 場所

長野県庁本館 特別会議室

3 意見の概要

- ・ 法令や数値データをもとに県民の行動変化を促すのは難しい。次期戦略には、長野県民が地球温暖化対策に真剣に取り組もうという気持ちにさせる文章を入れるべきではないか。
- ・ 子どもたちのための未来への思考と、グローバル化の視点を入れてほしい。
- ・ 県民向けアンケート調査で、省エネに関する意識が低くなっているという結果がある。子どもに環境教育することで、その家庭にも広がるため、非常に波及効果がある。教育委員会等との連携を強化するというような文言を入れてほしい。
- ・ 現行の環境エネルギー戦略を実施していく中での課題を抽出し、それをどう改善していくかということを第四次計画に盛り込んでほしい。中間見直しにおいて既に見えている課題もあるが、もう少し分かりやすく表記してほしい。
- ・ 指標の最大電力需要や自然エネルギー導入量を見たときに、2020 年の目標達成には非常に厳しい状況だと思う。次期戦略では、現実的な目標に数値を修正するのか、厳しい目標を掲げ県民に訴えかけていくのか、非常に難しい判断が必要となるのではないか。